

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

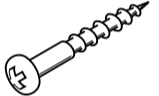
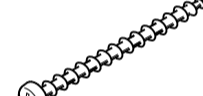
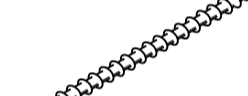


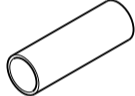
▲注意

- 取付けは対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- カーテンレールブラケット（別途）取付け後、ガタツキがないことを確認してください。カーテンレールが脱落するおそれがあります。

■取付け上のお願

- 必ず指定のねじを使用してください。
- 必ず下穴をあけて指定のねじを取付けてください。
- 枠は水系などを張って、曲がりのないように取付けてください。
- 窓枠強度不足防止のため、ねじで止めた後、ゆがみ・ガタツキのないことを確認してください。
- ソリや伸びを防止するため、直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■使用部品一覧表

a	b	c	d	e	f
					
丸木ねじφ3.5×25	なべタッピンねじφ4×40	なべタッピンねじφ4×60	薄平木ねじφ3.1×20	なべドリルねじφ3.5×13	取付けパイプ

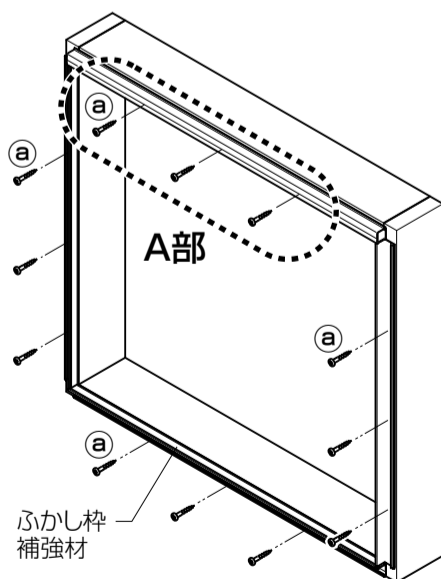
※取付けねじは、寸法によって余る場合があります。余った場合は廃棄してください。

■取付け順序

※ふかし枠（カーテンレール仕様）の取付けのみ説明しています。ふかし枠（下・縦）の取付け方については、別途同梱されています取付け説明書をご参照ください。

1 ふかし枠補助材（カーテンレール仕様）の取付け

※下図は、ふかし枠 20 を示します。



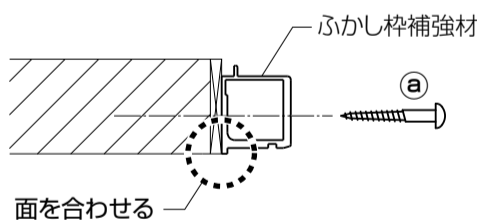
■取付け詳細

1 ふかし枠補強材（カーテンレール仕様）の取付け

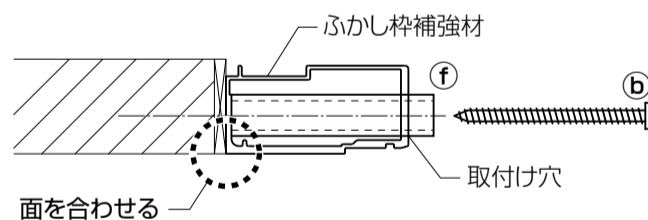
- 開口上部にふかし枠補強材（カーテンレール仕様）を取付けます。
- ※ふかし枠開口部に両面テープで仮止めし、位置決め後、ねじで固定してください。

■A部詳細図

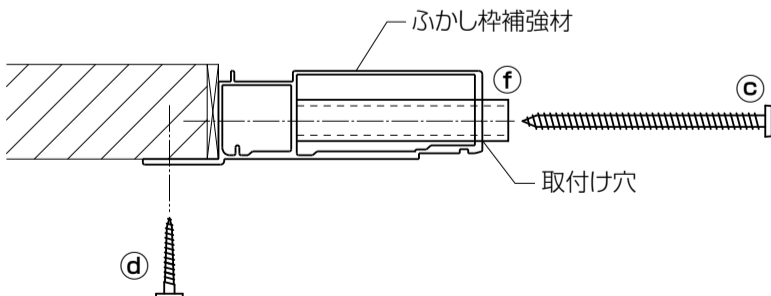
・ふかし枠 20



・ふかし枠 50



・ふかし枠 70

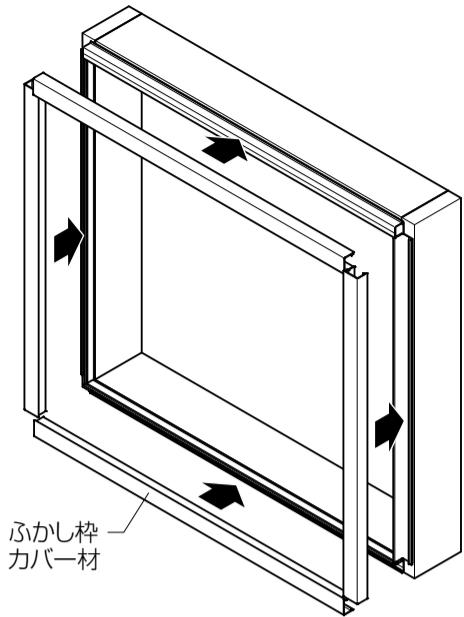


●お願い

【ふかし枠 50、70】

- ※額縁が割れるおそれがありますので、下穴φ3.2、深さ20mm程度の穴をあけた後、一度ふかし枠を外して深さ40mm程度の穴をあけ直してから再度ふかし枠補強材を固定してください。
- ※取付けパイプを取付け穴に通し、ねじを取付けパイプに挿入して固定してください。ねじを固定したら、取付けパイプを引き抜き、同じ要領で全てのねじを固定してください。

2 ふかし枠カバー材の取付け

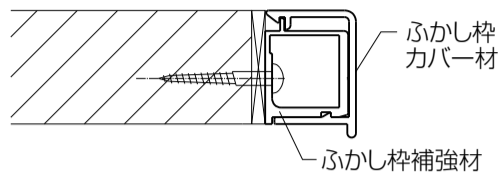


2 ふかし枠カバー材の取付け

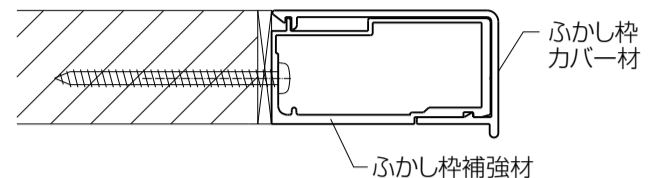
- 端部から「パチン」と音がするまで押し込み、最後に中央部を押し込んでください。
※カバー材のガタツキなどが無いことを確認してください。

■断面図

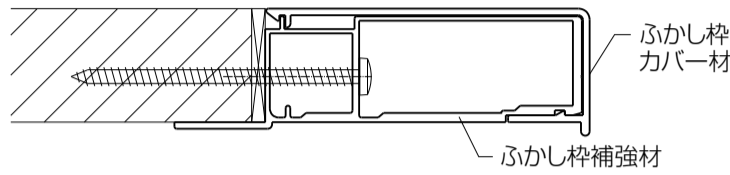
・ふかし枠 20



・ふかし枠 50



・ふかし枠 70



3 カーテンレールブラケット（別途）の取付け

- カーテンレールブラケット（別途）の取付け方法は、各カーテンレールメーカーの指示にしたがい取付けてください。

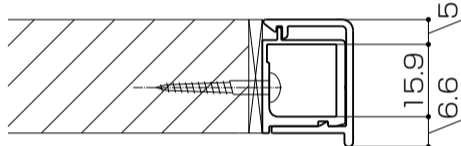
▲注意

- カーテンレールブラケット（別途）取付け後、ガタツキがないことを確認してください。カーテンレールが脱落するおそれがあります。

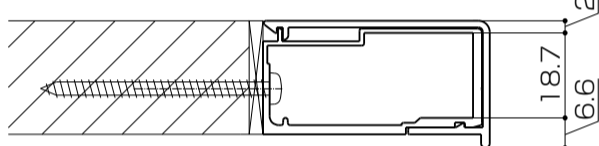
■カーテンレールブラケット（別途）の取付けのお願い

- 下図に示す範囲内にブラケットを取付けてください。
※障子の開閉に支障がないことを確認してください。

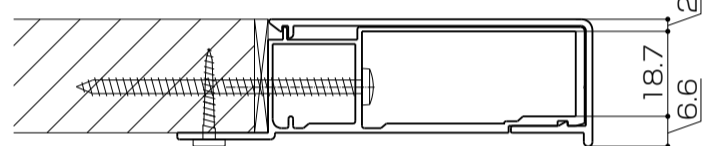
・ふかし枠 20



・ふかし枠 50



・ふかし枠 70



- 下図に示すピッチにふかし枠取付け用のガイド穴があいていますので、ガイド穴を避けた位置にブラケットを取付けてください。（L寸法は、アルミ型材の長さを示す。）

【引違い】

●：躯体固定穴

	Ⓔ 上下ふかし枠（内観）	Ⓕ 穴数
L < 692 (L < 689)	20 (B) 130	2
692 ≤ L < 1192 (689 ≤ L < 1189)	20 (B) A 130	3
1192 ≤ L < 1692 (1189 ≤ L < 1689)	20 (B) A A 130	4
1692 ≤ L < 2192 (1689 ≤ L < 2189)	20 (B) A A A 130	5
2192 ≤ L < 2692 (2189 ≤ L < 2689)	20 (B) A A A A 130	6
2692 ≤ L < 3192 (2689 ≤ L < 3189)	20 (B) A A A A A 130	7
3192 ≤ L < 3692 (3189 ≤ L < 3689)	20 (B) A A A A A A 130	8
3692 ≤ L < 4192 (3689 ≤ L < 4189)	20 (B) A A A A A A A 130	9
4192 ≤ L < 4692 (4189 ≤ L < 4689)	20 (B) A A A A A A A A 130	10
4692 ≤ L (4689 ≤ L)	20 (B) A A A A A A A A A 130	11

【開き窓、テラスドア】

●：躯体固定穴

	Ⓔ 上下ふかし枠（内観）	Ⓕ 穴数
L ≤ 496 (L ≤ 493)	20 (B) 130	2
496 < L ≤ 826 (493 < L ≤ 823)	20 (B) A 130	3
826 < L ≤ 900 (823 < L ≤ 897)	20 (B) A A 130	4

【FIX】

●：躯体固定穴

	Ⓔ 上下ふかし枠（内観）	Ⓕ 穴数
L < 680 (L < 677)	20 (B) 130	2
680 ≤ L < 1180 (677 ≤ L < 1177)	20 (B) A 130	3
1180 ≤ L < 1680 (1177 ≤ L < 1677)	20 (B) A A 130	4
1680 ≤ L < 2180 (1677 ≤ L < 2177)	20 (B) A A A 130	5
2180 ≤ L (2177 ≤ L)	20 (B) A A A A 130	6

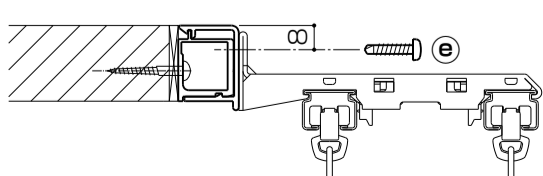
注意事項

- A寸法は次の式の通り、 $A = (L - 150) / (n - 1)$ とする。
A寸法は小数点以下第1位を2捨3入、7捨8入し0.5単位とする。
B寸法は次の式の通り、 $B = L - 150 - A \times (n - 2)$ とする。
n=穴数とする。
- L寸法範囲は、ふかし枠70を示す。又、() 内L寸法範囲は、ふかし枠20・50を示す。

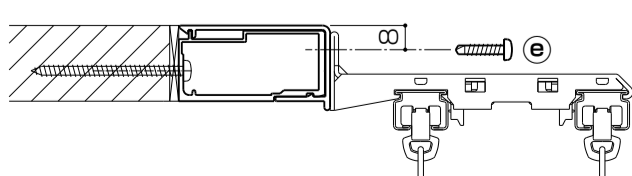
- ブラケットの取付けは、同梱されていますなべドリルねじⒺをご使用ください。

■カーテンレール（別途）取付け例

・ふかし枠 20



・ふかし枠 50



・ふかし枠 70

